


政務活動費出金票

出金日	平成30年7月30日、7月31日
項目	調査 研修費
摘要	こおりやま東部学園、セミナー参加
金額	49,690 円
支出内訳	JR切符代 37,390円 宿泊費 7,300円 セミナー代 (民間化政策のこれからを考える～指定管理をめぐる鼎) 5,000円
領収書	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>領収書 <u>公明党</u> 様</p> <p>領収年月日 2018. -7. 24</p> <p>金額 ¥37,390-</p> <p>上記金額確かに領収いたしました。</p> <p>購入内容 JR乗車券類発行</p> <p>原券番号 -00001</p> <p>あいの風とやま鉄道株式会社</p> <p>魚津駅発行 75-06071</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">             印紙税申告納 付につき富山 税務署承認済           </div> </div>

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏名 中瀬淑美

承認	会派会長印	経理責任者印
		

# 領収書

公明党 様

金 5,000 円 (消費税込み)

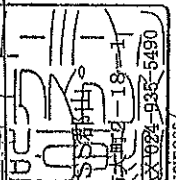
但し、セミナー参加費として  
 (民間化政策のこれからのあり方を考える～指定管理をめぐる課題を例に  
 平成 30 年 7 月 31 日開催)

平成 30 年 7 月 31 日

株式会社 総合研究所  
 東京都文京区大塚 1 丁目 1 番 1 号  
 代表取締役社長 小澤 嘉謹

領収書  
(RECEIPT)

No. 201807310028

お名前 NAME	公明党 様
領収金額 BALANCE DUE	7,300
(上記金額には消費税が含まれております)	
発行日 ISSUE DATE	2018/07/31
 ドーミーインEXPRESS 福山 〒963-8001 福島県郡山市大町2-19-1 TEL 024-935-5489 FAX 024-935-5490 http://www.hotespa.net/business/	

請求明細書  
(STATEMENT)

お名前 NAME	公明党 様		
部屋番号 ROOM NO	328	到着日 ARRIVAL	18/07/30
		出発日 DEPARTURE	18/07/31
		発行日 ISSUED	2018/07/31
		宿泊人数 PERSON	1

日付 DATE	摘要 DESCRIPTION	金額 AMOUNT	お支払 BALANCE
07/30	チャージの精算(現金)	7,300	7,300
07/30	宿泊費		
		利用金額 TOTAL AMOUNT	7,300
		請求残高 BALANCE DUE	0

No. 201807310028 - 013 - S12

ご署名  
会社名

# 政活動費旅費計算書

会派名

公明党

金額 49,690 円

(1人あたり 49,690 円))

用務	こおりやま東都学園、セミナー参加				
旅行先	郡山市、東京都文京区				
旅行期間	平成 30年7月30日～平成 30年 7月31日( 1泊 2日)				
種別	区 間	乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 <small>黒部宇奈月温泉</small> 駅 至 郡山 駅	円	円	円	円
	自 郡山 駅 至 東京 駅	円	円	円	円
	自 東京 駅 至 <small>黒部宇奈月温泉</small> 駅	円	円	円	37,390 円
	自 駅 至 駅	円	円	円	円
	自 駅 至 駅	円	円	円	円
車 賃	区 間	借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
	自 至	円	円	円	円
宿泊料	郡山市内泊 <span style="margin-left: 100px;">1泊分</span>			7,300	円
その他(駐車料金等)	(内訳) <span style="margin-left: 50px;">手数料</span>				円
備考	JR切符代37,390円 宿泊費 7,300円 研修費 5,000円				
合計					49,690 円

旅行議員氏名 中瀬 淑美



\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

承認印	
会派会長	経理責任者
	

# 復 命 書

平成 30 年 8 月 7 日

氏 名 中瀬 淑美

件 名	こおりやま東都学園、 足立区ギャラクシティー TRCセミナー『民間化政策のこれからのあり方を考える～指定管理をめぐる課題を例に』
-----	--

このことについて、次のとおり復命いたします。

視 察 先	郡山市 東京
出張期間	自 平成 30 年 7 月 30 日 (月) 至 平成 30 年 7 月 31 日 (火)      1泊2日
<p>7月30日(月)に、こおりやま東都学園を視察。</p> <p>「郡山健康科学専門学校」は、福島県郡山市で保育士、介護福祉士、柔道整復師、作業療法士、理学療法士を養成する養成校です。レベルの高い講師陣と、充実した設備、国内・海外での実習を含めた様々な機会があり今年から、海外の留学生の受け入れも行っているとの事でした。時代のニーズに合わせた学科の開設も行い、学生の確保に努めているとの事でした。</p> <p>(所感)</p> <p>当市も、学校の統廃合が進み空き学校の利活用、公共施設の再編等に早急な取り組みが必要である。専門学校の誘致が出来れば、人口増、介護人材増につながり市の活性化になると思いました。担当者からは、時代のニーズに合わせた学科の開設ができる等の説明があり、海外からの留学生を受け入れる専門性があるとの事で、魚津の介護人材不足に役立て民間での専門学校の誘致も考えられるのではないかと。</p> <p>7月31日(火)10時～</p> <p>足立区西新井にあるギャラクシティーに視察に行きまして。</p> <p>この施設は平成25年リニューアルオープンし、驚いたことにその利用者数は初年度25年162万7473名、26年156万4756名、そして27年169万9千と、約170万人に達しているそうです。</p> <p>短い時間でしたが、館長に様々な取り組みをお聞きする中で、利用者が増える理由がわかってきたと。まず、一つ一つの事業を丁寧に行う。そして、利用する子どもたちが何を感じたのか、何が不満だったのか全部アンケートをとっているそうです。</p> <p>また、体験型の施設ですから、特に安全面を重視し、今までの事故は0とのこと。子どもたちの安全確保のために定員数なども考慮して安全第一で運営されている。</p> <p>館内は子どもたちの熱気でいっぱいでした。魚津市でも、子どもたちにとってワクワクする夢のある施設が出来るように、今後も子育て支援に力を入れて参ります</p>	

13 : 30 - 16:30

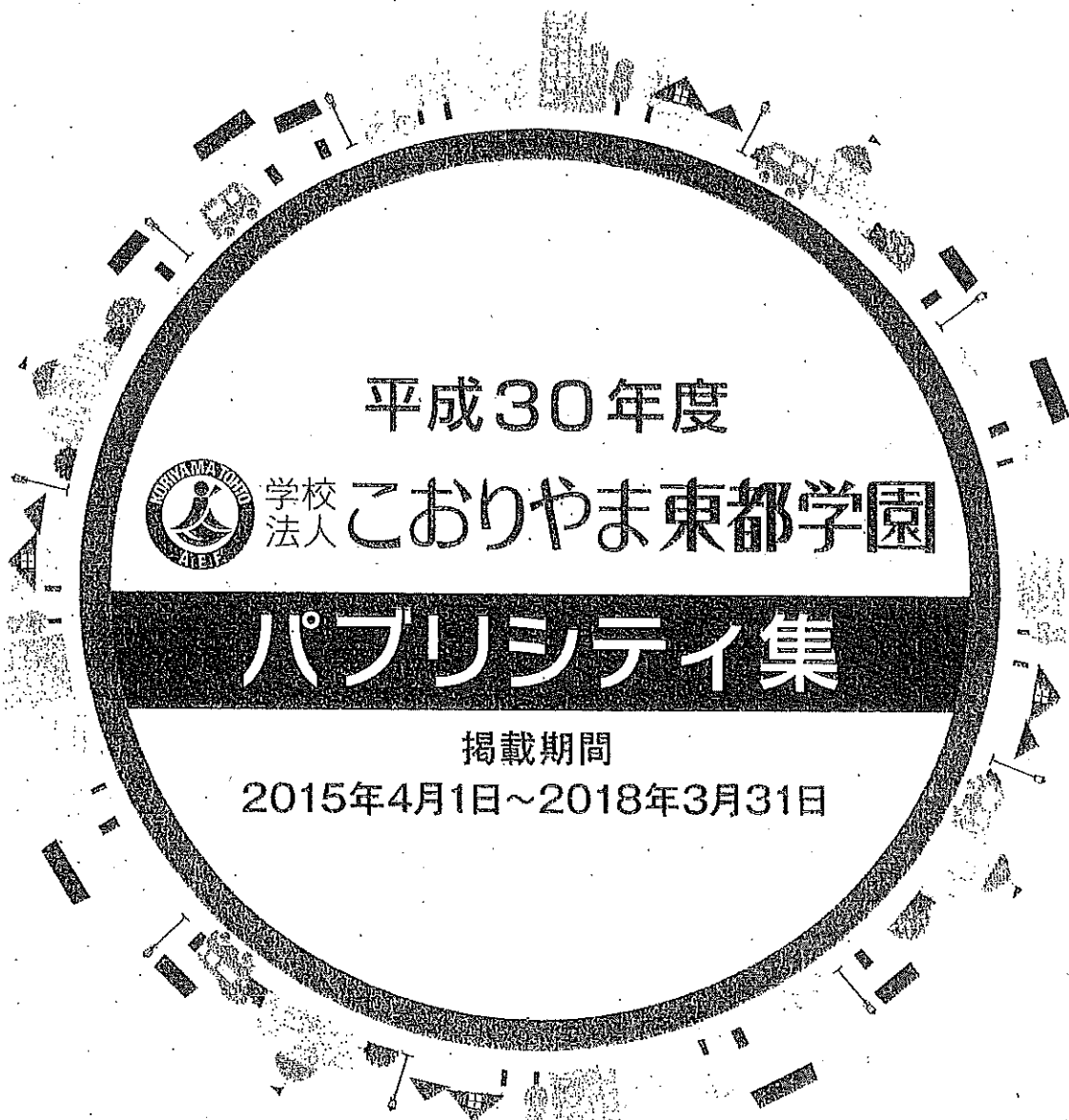
『民間化政策のこれからのあり方を考える～指定管理をめぐる課題を例に』  
講師 宮脇 淳 (北海道大学大学院法学研究科教授、同 公共政策大学院教授)

行政需要が多様化し、自治体財政や職員数の制約がより強まる中で、民間化の問題が重要性を増しています。民間化は、業務委託、指定管理、PFI等の形態で展開されていますが、それぞれに課題が指摘され、また受け手となる民間部門も、労働力に加え商法改正など制約的要因を抱えています。そうした中で、公共サービスを維持し、社会変化にマッチさせていく手段として、民間化を有効に活用していくには何が必要である。

国における構造改革・規制改革が進むなか、「官から民へ」という基本方針を背景に、行政サービス分野への民間参入が議論されるようになりました。また、住民のニーズが多様化するなか、公共サービスを形成していく必要がある。

指定管理者制度など民間化政策は、公共サービスを完全に民間企業に委ねる民営化とは異なる。公共サービスとして位置づけながら、その提供を民間企業等に委ねる仕組みであり、最終的に公共サービスの提供責任は地方自治体にある。指定管理を導入すればスリム化が実現すると考えるのは適切ではなく、新たな制度の質と持続性を確保する上でも、NPGの視点から住民そして民間企業との十分な意思疎通と、それを踏まえた意思決定を行うことが不可欠となると。

今後の指定管理のあり方を考える講義であった。



平成30年度



学校法人

こおりやま東都学園

パブリシティ集

掲載期間

2015年4月1日～2018年3月31日



学校法人 こおりやま東都学園

厚生労働大臣指定 保育士・介護福祉士・柔道整復師・作業療法士・理学療法士 養成校

郡山健康科学専門学校

Koriyama Institute of Health Sciences

TRC セミナー「まちの課題を解決する図書館」

# 民間化政策のこれからのあり方を考える

= 指定管理をめぐる課題を例に =

図書館総合研究所

【講師】 宮 脇 淳 北海道大学 大学院法学研究科・公共政策大学院 教授

【進行】 13:30 開会

13:40-15:40 講義

15:40-15:50 休憩

15:50-16:30 質疑

16:30 閉会

【日時】 2018年7月31日(火)13:30-16:30

【会場】 図書館流通センター本社ホール（東京都文京区大塚3-1-1）



【資料】 1. 民間化政策のこれからのあり方を考える  
—指定管理をめぐる課題を例に— 〈宮脇 淳〉

政 務 活 動 費 出 金 票

出金日	平成30年11月19日
項 目	調査 研修費
摘 要	立山の塔慰霊行事、久米島視察
金 額	72,675 円
支出内訳	視察、研修費 宿泊代 (1日目糸満市) 11,340円 ① 宿泊・航空代 (3日目那覇市) 33,800円 小松⇄那覇 航空代 15,400円 那覇⇄久米島 レンタカー代 2,575円 手数料 2,000円 宿泊代 2日目久米島 7,560円 ② <hr/> 計 72,675円
領収書	別紙

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

氏 名 中瀬淑美

承 認	会派会長印	経理責任者印
		



# 政務活動費旅費計算書

会派名

公明党

金額 72,675 円

(1人あたり 72,675 円)

用務	立山の塔慰霊行事参加、久米島高校魅力化事業視察、海洋深層水複合利用視察				
旅行先	沖縄県糸満市、久米島町				
旅行期間	平成 30年11月 19日～平成 30 年 11月 22日( 3泊 4日)				
種別	区 間	乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 小松 駅 至 那覇 駅	円	円	円	33,800 円
	自 那覇 駅 至 久米島 駅	円	円	円	15,400 円
	自 駅 至 駅	円	円	円	円
	自 駅 至 駅	円	円	円	円
	自 駅 至 駅	円	円	円	円
車 賃	区 間	借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
	自 那覇空港 至 平和祈念公園	2,575 円	円	円	2,575 円
宿泊料	11,340円(糸満市、那覇市) + 7,560円(久米島)			2 泊分	18,900 円
その他(駐車料金等)	(内訳) 手数料				2,000 円
備考					
合計	72,675 円				

旅行議員氏名 中瀬 淑美

\_\_\_\_\_



\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

承認印	
会派会長	経理責任者
	

領 収 証

平成30年12月25日

公明党 様

¥ 65,115.



但し  
上記の金額正に領収いたしました。

タクシーチケットが便利です！  
毎月の一定日に締切り、一括ご請求  
お問合せ 0765 22-0640



オレンジ 魚津交通株式会社  
〒937-0805 富山県魚津市本江2860-2  
TEL(0765)22-0640 FAX(0765)23-0640  
e-mail: info@orenji-kotsu.co.jp

取扱者印



請 求 書

請求日 2018年12月03日

No. 1122 Page: 1

〒937-8555  
富山県魚津市釈迦堂1-10-1

中瀬 淑美

公明党

殿

〒937-0805 富山県魚津市本江2860-2  
魚津交通株式会社  
TEL(0765)22-0640 FAX(0765)23-0640  
e-mail: info@orenji-kotsu.co.jp  
代表取締役 谷川 悠

前回御請求額	今回御入金額	差 引 額	今回御利用額	チケット 枚 数	今回御請求額
*****	*****	*****	65,115		65,115

日 付	乗 車 地	経 由 地	降 車 地	運 賃	摘 要
18/11/19	ザンビエホテル		宿泊代	11,340	谷川
18/11/19	小松台那覇	ホテル行	航空代・ホテル代含	33,800	谷川
18/11/19	那覇⇄久米島		航空券代	15,400	谷川
18/11/19	S.バス 2日間	トクダグイツ	以外一代	2,575	谷川
18/11/19			上記一式手数料	2,000	谷川

お振込みは下記のご都合の良い銀行宛にお願い致します。

北陸銀行魚津駅前支店 (当)4033980 富山銀行魚津支店 (普)0010676 郵便局 13240-3189691  
北陸銀行魚津支店 (当)1054140 にかわ信用金庫本店 (普)0130597 魚津市農協中央支店 (普)1001073  
富山第一銀行魚津支店 (当)014257 にかわ信用金庫魚津駅前支店 (普)0318527 魚津市農協東部支店 (普)0000442



# お勘定書

070806

## STATEMENT

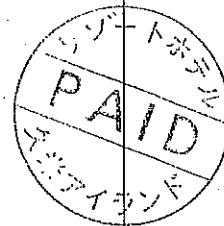


### リゾートホテル 久米アイランド

〒901-3112 沖縄県島尻郡久米島町字真我里411  
 TEL (098) 985-8001 FAX (098) 985-8009  
 411 Magari Kumejima-cho Shimajiri-gun  
 Okinawa 〒901-3112 Japan

客室番号 ROOM No.	お名前 NAME OF THE GUEST	人数 PERS	ご到着日 ARRIVAL	泊数 STAY	ご出発日 DEPERTURE
6513	中瀬 淑美 様	1	2018/11/20	1	2018/11/21

日付 DATE	明細 DESCRIPTION	料金 CHARGES	支払種別 PAID	お支払 PAYMENT	備考 REMARKS
11/20	ご宿泊料金【朝食付】	7,560			
合 計		7,560		0	



クーポン	クレジット	売掛	その他	返金	ご請求金額
0	0	0	0	0	7,560

No. 2018112100021 発行日 2018/11/21 担当 05  
 CA

ご署名  
 SIGNATURE \_\_\_\_\_  
 会社名  
 FIRM \_\_\_\_\_  
 ご住所  
 ADDRESS \_\_\_\_\_

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げております。  
 誠に恐縮ですが、サービス料としてお勘定の10%及び所定の税金を頂戴致しております。  
 尚、既にお渡し済みの伝票等につきましては再発行致しかねます。

We hope to have opportunity of serving you again. A10% service charge and tax have been added to your bill.  
 The bill already given to the customer cannot be reissued. Thank you.

# 「立山の塔」慰霊祭

日時：平成30年11月20日（火）10:00～

場所：沖縄県糸満市摩文仁の丘「立山の塔」前

## 【式次第】

- 1 開式のことば
- 2 黙とう
- 3 式辞 奉賛会長（県議会議長）
- 4 追悼の辞 富山県知事  
富山県遺族会長  
富山県市長会長  
富山県町村会長
- 5 献花
- 6 閉式のことば

# 旅 行 復 命 書

平成 30 年 11 月 25 日

氏 名 中瀬 淑美

件 名	立山の塔慰霊祭 久米島
-----	----------------

このことについて、次のとおり復命いたします。

視 察 先	沖縄県糸満市、久米島
出張期間	自 平成 30 年 11 月 19 日 (月) 至 平成 30 年 11 月 22 日 (木)      3 泊 4 日

11 月 20 日 (火) に、立山の塔慰霊祭に参列しました。

富山県南方戦没者沖縄慰霊塔奉賛会が主催して平和記念資料館「平和の礎 (いしじ)」の近く糸満市字摩文仁の丘に昭和 40 年建立された「立山の塔」に戦没者のご遺族と奉賛会会長 (県議会議員)、知事 (代理)、県遺族会会長、県議会関係委員長、県市長会長 (夏野射水市長)、県町村会長 (上市町長) 関係市議会などのメンバーで慰霊祭を行うものです。

今年は高野県議会議員を団長に井内知事代理 (厚生労働部長)。浅岡県議会厚生環境委員長、田原遺族会会長、笹原朝日町町長、富山市長代理、五本・村上富山市議。林・嶋村砺波市議、小矢部市議会副議長さんらとあとご遺族の皆さん。県の担当の皆さん。

19 日小松空港から那覇空港へ。この日は移動のみ。

20 日は、沖縄戦最終局面で多くの戦没者が出た、糸満市摩文仁の丘へ。

富山県の「立山の塔」の前で慰霊祭に参列し、戦没者の冥福と恒久平和を祈りました。その後、平和記念資料館やひめゆりの塔を視察しました。

先の大戦で亡くなった戦没者の皆さん、悔しくも戦争に巻き込まれた沖縄の住民の皆さんに改めて戦争の 2 度と起こらない起こさせない平和な国、日本の不戦を誓いました。

11月21日 久米島

沖縄県立久米島高校魅力化プロジェクトについて視察した。子どもが減る中で、県外からの留学生を受け入れることで将来の島の担い手づくりや島内の活性化を目指す内容

魅力化プロジェクトは、生徒数の減少から久米島高校(学年で普通科2クラス、80名、園芸科1クラス、40名)の園芸科の生徒募集を平成26年度で止めると県教育委員会から提案を受けたことがきっかけだ。離島にとって、園芸科がなくなることは一つの科がなくなるだけでなく、基幹産業である農業の担い手不足に直結する問題であり、学ぶ場の選択肢は少なることで家族ごと沖縄本島などへの転住が増え、島の衰退にもつながる大問題と行政や議会、商工会、住民が考え、島ぐるみで始まった。

#### 地方創生

島外からの生徒は、当初はホームステイで考えられていたが、国の補助金を使い建てられた宿舎「じんぶん館」で暮らす生徒が増えている(最大で32名が生活できる)。この「じんぶん館」は学習センターが設けられ、島内の子どもたちの塾の機能も備えており、講師は、国の補助金で東京などから来ている職員が担当しているという。

その補助金は、いわゆる地方創生のために考えられたもので、職員は地域おこし協力隊だ。有効に使われている実感がこれまではなかったが、この様子を見ると大いに意義があると思えてきた。ただし、職員への補助金は3年間までなので、その後はどうなるか分からない。意義があるので町の財政で続けたいと町の担当者は話されていたが久米島は、深層海洋水を使った発電や養殖、化粧品の製造などにも取り組んでいる。「じんぶん館」で学ぶ生徒にはタブレットを貸出し、自宅でスタディアプリも使用しての学習もするのだそう。民間の塾がないからと諦めるのではなく、できることは何かを考えて実行していることになる。ないものねだりや人任せでいるだけでは何も進まないからだ。

沖縄県久米島では、わが国最大の日量13,000トンの海洋深層水をくみ上げ、2000年より海洋深層水事業を行っている。特に、「海ぶどう」と「車エビ」は、日本一の出荷額で、久米島全体の海洋深層水関連事業は、年間約20億円を超える重要な基幹産業になっている。最近では、この深層水を用いたサンゴの保全と育成が行われている。一方、利用が進み海洋深層水が不足しているため、さらなる増設が期待されている。

久米島では現在の約10倍の深層水をくみ上げ、1MWのOTECと深層水をカスケード利用することにより、その建設コストを削減し、雇用創出が期待される地域創生モデ

ルとして「久米島モデル」を提案している。このモデルの実現によって、年間約 80 億円の事業を目指しているとの説明を受けました。

魚津市でも、深層水を活用した取り組みを是非再考し行える様提案していきたい。